



地元産のおいしい料理に参加者の行列が絶えませんでした



第2回うしくスローシティをめざすまつり

食の地産地消の推進および商業・農業のさらなる活性化を目指し、10月7日に市役所敷地内で「第2回うしくスローシティをめざすまつり」が開催されました。

このまつりでは、牛久産食材を使用した市商工会料飲業部会協力店舗によるオリジナルメニュー料理の提供と、スローシティ文化の先進地で友好都市でもあるイタリアのグレーヴェ・イン・キアンティ市産ワイン「キアンティクラシコ」などを併せて楽しんでいただき、その魅力を広める良い機会となりました。

会場では牛久産の牛肉、豚肉、鶏肉や地元野菜を食材とした料理と、牛久産小麦を使用したパンなどが提供されました。事前申し込みをした市民や市職員互助会の約870人が、ゆったりとした雰囲気の中で食事を楽しみました。



地元出身・稀勢の里関もゲストで参加。「おいしい料理とワインを飲んで九州場所で頑張りたい」と語りました

市内3地区で「市民体育祭」開催

10月12日、牛久・岡田・奥野の各地区で市民体育祭が開催されました。

牛久運動広場で行われた牛久地区の種目「今晚のおかず」では、参加者たちはグラウンドに並べられた「今晚のおかず」になるジャガイモやニンジンをつまみ食い競争。牛久運動公園で行われた岡田地区の種目「綱引き」では、子どもたちがメガホンを片手にチームを応援。見事、勝ち上がると「やった、勝った!」と跳び上がって喜んでいました。奥野運動広場で行われた奥野地区の種目「万馬券



奥野地区の種目「万馬券ダービー」では、みんなで楽しく馬跳び競争

ダービー」では、大人や子どもが一緒になって馬跳び競争を行いました。軽快な子どもチームに対し、出遅れる大人チームに会場からは声援と笑い声が起こるなど、どの会場でも秋のひと時、市民同士が交流を深めていました。



白熱した岡田地区の種目「綱引き」



牛久地区の種目「今晚のおかず」

県へ受水料金値下げを要望―茨城県南水道企業団―

茨城県南水道企業団の池辺勝幸企業長（牛久市長）と副企業長（取手市長、龍ヶ崎市長、利根町長）、地元県議会議員が、9月29日、茨城県に対し受水料金の値下げを要望しました。

要望では、中島敏之県企業局長に、現在、水道事業を取り巻く環境は人口減少に加え、節水機器の

普及、企業の操業規模縮小や地下水利用などによる水需要が減少傾向にあり大変厳しい状況下にあることを説明。

企業団では、合理性と能率性を最大限に発揮するための経営改善に取り組んでいます。中でも県企業局へ支払う受水費が費用割合の5割を超え、平成25年度決算

では水の原価（給水原価）が給水収益（供給単価）を上回り、原価割れ状況が続いており、事業経営に大きな影響を及ぼしていることを強調し、値下げ実現を強く要望しました。

県企業局の県南広域水道用水供給事業は、茨城県南水道企業団（牛久市、取手市、龍ヶ崎市長、利根町）と土浦市、つくば市、守谷市、稲敷市、阿見町、河内町、美浦村に供給しています。



（上写真）右から中山龍ヶ崎市長、池辺牛久市長、中島企業局長、藤井取手市長、遠山利根町長、県議会議員（中村修氏、山岡恒夫氏、萩原勇氏）

災害支援協力に関する協定締結

9月22日、市役所で「災害時における災害支援協力に関する協定」（燃料の優先供給等）の締結式が行われました。これは、災害時に災害対策のため、市公用車や公共施設などへ優先的に燃料供給を行うことができよう、市と「茨城県石油業協同組合牛久・竜ヶ崎支部牛久部会」の7社と協定を締結したものです。

今回協定を締結したのは市内業者7社。池辺勝幸市長は「東日本大震災の際には、給油に市民が長蛇の列を作るなど地域の活動に混乱が起った。災害時でもエネルギーの安定供給は大事」と挨拶。市内業者を



代表し、塚本産業（株）の塚本裕己さんは「災害時にはガソリンや灯油の安定供給など、市からのさまざまな要請に応えていきたい」と話しました。

河童大根できました！



洗浄選別機を次々と通り、出荷の準備が進む河童大根

10月15日、小坂町のJA竜ヶ崎市牛久宮農経済センターで河童大根の目揃会が行われました。

河童大根は河童西瓜の「裏作」として栽培が開始されましたが、平成24年に洗浄から箱詰めまでの出荷作業を行う洗浄選別機を導入後、生産規模が飛躍的に拡大。導入前15ヘクタールだった作付面積は、現在31ヘクタールにまで伸び、「表作」になりつつあります。

河童大根は柔らかくみずみずしく、サラダに向くほか、煮てもおいしいのが特長。主に県外に出荷されます。JA竜ヶ崎市長大根生産部会長の山岡正男さんは、「台風の影響もなく、今年の大根は豊作で出来もよい」と話していました。

100歳おめでどうございます

敬老の日を前に、池辺勝幸市長が9月12日、市内の100歳を迎えた高齢者2人のお宅を訪問し、お祝いの褒状と記念品を贈りました。

今年度、市内で100歳を迎える方は11人。今回、市長の訪問を受けた刈谷町在住の涌井ふじさんは「こんなに長生きするとは思いませんでした。嬉しいです」と喜びを語りました。また、長寿の秘訣を尋ねられると、「母から教えられた『世間わたろば 豆腐で渡れ』」と、柔らかな口調で、長生きの秘訣かもしれないと



家族やご近所の方に囲まれ、長生きの秘訣を語られた涌井ふじさん(写真左下)

ね」と笑顔で話されました。

また、さくら台在住の齊藤荘作さんは、買い物や洗濯などを自ら行い、自転車にも乗るなど元気はつらつ。この日、齊藤さんの娘さんやお孫さんも100歳のお祝いにと駆けつけました。市長からお祝いの褒状と記念品を渡されると、「ありがとうございます」と笑顔で受け取りました。

100歳をお迎えになった皆さん、おめでどうございます。

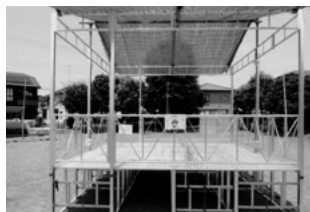


身の回りのことを自分でこなす元気な齊藤荘作さん(写真右下)

備品の拡充で地域コミュニティ活動を活活化

宝くじの社会貢献広報事業による助成

松ケ丘行政区(鈴木朗区長)では、財団法人自治総合センターからコミュニティ助成事業で250万円の助成を受け、コミュニティ活動の推進を図るための備品(祭用やぐらステージや太鼓)を購入しました。同センターでは、宝くじの普及広報の一環として全国宝くじの売上金の一部を財源に、地域コミュニティ活動の健全な発展を図るための助成事業を実施しています。



助成を受け、行政区が購入した祭用やぐらステージ

問 市民活動課(この助成については、各行政区を単位としてお問い合わせください) ☎内線1634



高校生がトイレを設計

市は、新築する女化運動広場のトイレの設計を土浦工業高等学校建築科の生徒と協同行っています。同科の生徒6人が女化運動広場のトイレの設計を行うことで、生徒はトイレの基本的な空間構成を学ぶことができるとともに、市としても高校生ならではの発想を取り入れたトイレを設計できるとして、今回の協同研究につながりました。

9月17日、生徒たちは女化運動広場を訪れ、利用者と意見交換を実施。生徒の1人で市内出身の西川なつきさんは「利用者からいろいろな意見が聞けたので、それを反映させて、お年寄りにも優しいトイレを作りたい」と話していました。



女化運動広場の利用者から直接話を聞く西川なつきさん(写真右)

「防犯功労団体」表彰を受賞

9月25日、「平成26年全国地域安全運動中央大会」で、公益財団法人全国防犯協会連合会から牛久市防犯連絡員協議会（小野寺治子会長）が「防犯功労団体」の表彰を受けました（左写真）。

永年にわたり防犯活動に尽力された連絡員の功績が認められました。



岡田地区スポーツ交流会からゴルフ大会の寄付

9月に行われた岡田地区スポーツ交流会（田中隆之会長）主催のゴルフ大会は、過去最高の195人の参加で盛大に開催されました。参加者は日頃の練習成果を発揮しつつ、健康づくりと交流を深めました。終了後に開かれた表彰式では、福祉チャリティー募金を行い、皆さんのご協力により1万679円が集まり、牛久市社会福祉協会へ全額寄付をしました。

同交流会では、10月に市民体育祭、11月にはバスハイクを実施す

るなど、地区住民の生涯健康と親睦を目指し、さまざまな事業を開催しています。ぜひ、皆さんのご参加をお待ちしています。



募金を寄付する田中会長(写真左)

ウナギの稚魚250匹放流

9月27日、稲荷川でウナギ放流と自然観察の集いが行われました。このイベントは、牛久市、牛久沼漁協、NPOうしく里山の会、牛久市家庭排水浄化推進協議会が主催し、牛久沼周辺の自然に触れ、環境保全や水質浄化への気持ちを育む事を目的として行われたものです。

当日は、77人の市内小学生親子が参加し、元気なウナギの稚魚250匹を放流。また、城中部の昆虫や草木の自然観察も行われ、牛久沼周辺の豊かな自然を満喫しました。



ウナギの成長を願い放流をする参加者たち

住民が協力して消火活動

9月12日、市内在住の尾崎洋平さんと宮代茉莉乃さんに対し、牛久消防署から消防協力者表彰が行われました。2人は、8月17日に市内の6号国道付近で停車中の車の後輪から炎が出ているのを発見。お互いに協力しながら、消火器や水を使い車両の消火作業を行い鎮火させました。

尾崎さんは「消火訓練をしたことがあるので意外と落ち着いて消火できた」、宮代さんは「消火器を使っ



平成26年度

牛久・阿見合同バドミントン大会結果

<9月7日、牛久運動公園体育館、団体戦(3ダブルス対抗戦)>

優勝	男子団体ペア名	女子団体ペア名
1部(上級)	阿見C(阿見)	一期(水戸)
2部(中級)	ビギン(阿見)	ALPHA(つくば)
3部(初級)	つくばみらい市バドミントン部(つくばみらい市)	白鳥クラブ(牛久・阿見)

たのは初めてでした。煙と臭いが凄かった」と、消火の様子を語りま

した。牛久消防署の武田弘署長からは「迅速で適切な判断により被害を最小限にとどめて頂いた」と感謝の言葉がありました。

